

制度財源検討会（第2回）開催のお知らせ

(2007年)の成立後10年超経過し、また、交通政策基本法制定(2013)からも相当経過しています。しかしながら、地域の公共交通は充実するどころか衰退が問題となっています。交通分野だけの充実に向けての問題、課題の指摘のみならず、人口減少や新技術の台頭を見据えた新たな方策を考えなくてはならないようになりました。

そこで、大都市圏縁辺部及び地方都市の地域公共交通サービスに焦点を当て、民間の自由競争と独立採算を基本とする日本の常識(世界の非常識)を制度的に見直すことを目標とします。それには、単に独立採算制を議論するだけではなく、運輸連合(独語圏)、総合交通局(英国)等の合意形成方策を含めた方策を手本に検討しつつ日本型の解決法を構想すべきと考えます。

地域公共交通活性化及び再生法につきましては制定後10年を契機に基本的な再検討の議論が国において始まり、2017年には中間報告が出されましたが、この間の地域公共交通を取り巻く状況の厳しさを背景に引き続き検討が行われています。

第2回では、それを進められている国土交通省総合政策局から検討の経過と制度改革に向けての課題についてお話を伺うこととしました。

皆様には、「制度財源検討会」第1回に引き続きの開催を呼びかけ、奮ってご参加をお願いしたいと思います。

NPO 法人 エコエネルギーによる地域交通システム推進協会(AREEV)理事長
人と環境にやさしい交通をめざす協議会(交通まちづくりの広場)代表幹事
竹内 佑一

● 制度財源検討会 第2回

日時 2019年4月26日(金) 18時30分より
場所 中央大学駿河台記念館 570教室
<http://www.chuo-u.ac.jp/campusmap/surugadai/>
講師 国土交通省総合政策局公共交通部
交通計画課長 蔵持 京治 氏
題目 「地域公共交通イノベーションの課題」

● 参加費 1,000円(資料代)

● お申込み Eメールにてご芳名、ご所属を下記アドレス宛てにお申し込みください。
人と環境にやさしい交通をめざす協議会 小田部(コタベ)
申込先 ⇒ a.kotabe@k8.dion.ne.jp